

今年度もよろしくお願ひします。



左上から順に

高桑悠子、泉里奈、瀧波裕明、宮良康雄、高木和香子、比嘉直志、松本航平
金嶺美和、長嶺佑美、津波修、宮城貴充、中尾聡子、佐久川政風

八重山家保便り

令和4年6月22日発行
八重山家畜保健衛生所
〒907-0243
沖縄県石垣市宮良1-2
TEL:0980-84-4111
FAX:0980-83-4121

所長挨拶

八重山家畜保健衛生所 津波 修

私の県職員・獣医師の出発地点である八重山家畜保健衛生所に27年ぶりに赴任致しました。当時は「沖縄牧野ダニ撲滅対策事業」が本格化している時期であり、生産者、市町、JA、農済等関係機関の皆様と一致団結して事業に取り組んでいたことが思い出されます。

ダニ撲滅後、様々な取り組みが結実し大きく発展してきた畜産分野ですが、現在、新型コロナウイルス感染症に加え、飼料及び肥料価格の上振れなど先行きの不透明感が増してくる状況となっています。八重山地域は豊かな自然環境・観光と畜産が調和した県内でも希有な地域であり、畜産を取り巻く状況の変化にも十分対応できる潜在能力を有していると確信しておりますので、皆様においても粘り強く対応して頂きたいと存じます。

家畜衛生分野においては近年、国内での豚熱や高病原性鳥インフルエンザの発生が相次いでいます。このような状況を受け、家畜伝染病予防法のなかで飼養衛生管理基準に関する事項が改正され、家畜の所有者の責務も明確化されています。今後は各種事業に参加される場合にも遵守していることが条件となるなど重要性が増していきますので、今一度確認して頂きたいと存じます。

最後に、家畜保健衛生所は13名の職員で家畜衛生業務及び振興業務を行っております。Withコロナの状況のなかではありますが、本年度も家畜保健衛生の向上並びに畜産振興に取り組んで参りますのでご協力をよろしくお願い致します。

R4年度 八重山家畜保健衛生所 新体制

所長	津波 修 (転入)
班長	比嘉 直志
庶務	長嶺 佑美 (転入)
非常勤	金嶺 美和 (新採用)

畜産振興事業

主任技師	高木 和香子	担い手事業、草地、飼料関係、養蜂・豚振興事業、環境対策
技師	佐久川 政風	家畜人工授精関係、牛改良事業、共進会
技師	宮城 貴充 (新採用)	精液払い下げ、畜産経営、公社事業
非常勤	宮良 康雄	圃場管理補助

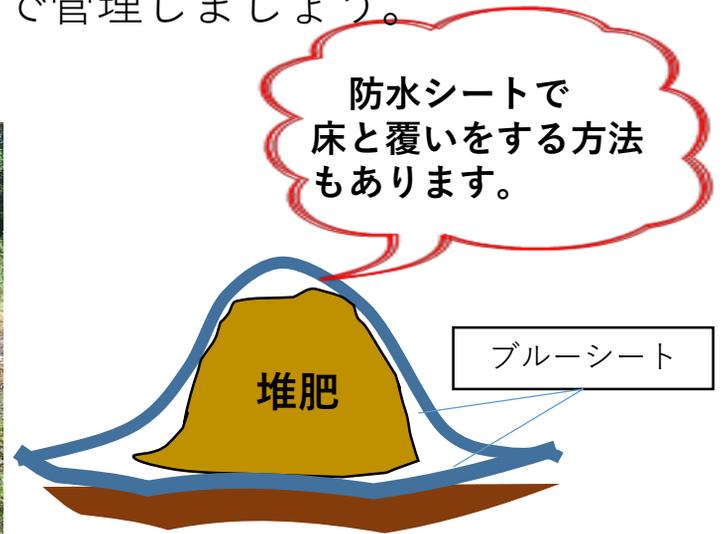
家畜防疫衛生事業

主任	泉 里奈	病性鑑定、山羊・養蜂に関する検査等、種畜検査、供卵牛検査
主任技師	中尾 聡子 (転入)	鶏に関する検査、獣医事・薬事、牧野ダニ事業
技師	松本 航平	豚に関する検査、BSE検査
技師	高桑 悠子	牛に関する検査、牛予防接種、牛流行熱等抗体調査
嘱託員	瀧波 裕明	BSE検査補助、病性鑑定補助

家畜排せつ物の適正な管理について

家畜の糞尿は、家畜排せつ物法等に基づいて適切な管理が求められています。

- 1 家畜排せつ物の発生量等に関する記録を保管しましょう
- 2 家畜排せつ物の管理施設は不浸透性の物で構築しましょう。
- 3 家畜排せつ物の管理施設内で管理しましょう。



4 畜産農業の排水規制が変わります。（水質汚濁防止法）

特定事業場（特定施設を有する事業場）から河川などの公共用水域へ排水する場合、排水基準を守る必要があります。

<特定施設>
 総面積 50m²以上の豚房
 総面積 200m²以上の牛房
 総面積 500m²以上の馬房

項目	暫定排水基準値	期限	一般排水基準値
硝酸性窒素等	牛房施設：300mg/L 豚房施設：400mg/L	令和7年6月末	100mg/L 馬房施設は 一般排水基準値
全窒素含有量※	130mg/L (日間平均110mg/L)	令和5年9月末	120mg/L (日間平均60mg/L)
全りん含有量※	22mg/L (日間平均18mg/L)	令和5年9月末	16mg/L (日間平均8mg/L)

台風シーズン前に管理施設の補修！
 大雨の後に汚水流出することのないよう設備点検しましょう！

令和4年度 第34回JA石垣牛枝肉共励会

令和4年4月22日(金) 八重山食肉センターにて、第34回JA石垣牛枝肉共励会が開催されました。

出品牛は17頭でBMS No平均が9.5、BMS No 10以上が11頭とレベルの高い共励会でした。

最優秀賞を受賞した(有)サンニ産業の忠茂平産子は枝重611kg、バラ厚10.3cmと出品牛17頭中最大で非常に迫力がある枝肉でした。

褒賞受賞枝肉は下記の通りです。

最優秀賞



優秀賞



優良賞



	生産者	性別	格付け	血統	枝重	ロース面積	バラ厚さ	皮下脂肪	歩留基準	BMS
最優秀賞	(有)サンニ産業	去勢	A-5	忠茂平×美国桜×百合茂	611.0	85	10.3	2.3	77.6	12
優秀賞	と一家ファーム	去勢	A-5	福福波×百合茂×安福久	474.0	75	8.0	1.2	77.5	12
優良賞	八重山肥育センター	去勢	A-5	福之姫×忠富士×糸茂勝	529.5	80	8.4	2.1	76.9	12
	17頭平均				493.1	68.1	8.2	2.7	75.1	9.5

鹿児島全共へ向けた 出品候補牛巡回調教が開始!!

令和4年5月18日
(水)に、八重山家畜セリ市場にて、家畜改良協会と有識畜産農家による畜産技術者が対象の調教勉強会が開催されました。



7月にある出品候補牛最終選考会に向けて、地域全体でサポートすることを目的とした巡回調教が、調教勉強会の翌週23日(月)からスタートしました。巡回は八重山の畜産技術者が交替で、出品候補牛を飼養している農場へ伺う予定です。

八重山管内の出品候補牛

第2区(若雌の1) 生後14~17ヶ月未満

飼養者	地区	名号	生年月日	血統
狩俣和紀	星野	ゆりこ	2021/6/7	美百合×北福波×百合茂
下地太	黒島	しもじ51	2021/5/21	福福波×安福久×勝忠平

第3区(若雌の2) 生後17~20ヶ月未満

飼養者	地区	名号	生年月日	血統
福田真也	平得	いちふじ	2021/2/17	北百合平×平茂勝×安平
高嶺英康	米原	ふくゆり	2021/4/24	美百合×光北福×福栄
下地太	黒島	ふくふく19	2021/2/11	福福波×百合茂×谷脇土井

第4区(繁殖雌牛群) 3産以上

飼養者	地区	名号	生年月日	血統
佐事幸吉	平得	ちめただ	2014/1/11	北福波×勝忠平×紋次郎
前津正明	大浜	てるふく	2015/4/8	北福波×美津照重×百合茂
多宇将一郎	大里	ゆりこの1	2016/7/22	北福波×百合茂×福栄
宮喜一	黒島	なみこ	2015/2/19	北福波×百合茂×中部6

草地更新で収量アップ

定期的に草地の更新を行い収量アップしましょう。以下はトランスバーラの植え付け方法です。

水管理が苗定着化の一番のポイントです。トランスバーラは発根するまで2週間以上かかります。

① 植え付け準備



除草剤散布で雑草駆除



耕耘

② 植え付け



苗の手蒔き



手蒔き後

③ すき込み



浅くすき込む

④ 鎮圧



トランスバーラ種苗の利用相談は家保までお願いします。

牛の異常産ワクチン

異常産を起こすウイルスから胎子を守りましょう



ウイルスによる異常産の例

牛の流行性異常産の原因となるウイルスは、吸血昆虫(ヌカカ)によって媒介され、夏～秋に流行します。代表的な病気に、アカバネ病、アイノウイルス感染症、**チュウザン病**などがあり、**母牛へのワクチン接種が有効です。**

八重山地域ではアカバネ病、チュウザン病ウイルスの動きが、県の調査で毎年確認されています。ワクチンを接種して、発生を防ぎましょう。

ワクチンの種類・手数料	予防できる病気	備考
アカバネ生ワクチン 900円/頭	アカバネ病	年1回
3種混合不活化ワクチン 2,800円/頭 (1,400円/頭の2回打ち)	アカバネ病 アイノウイルス感染症 チュウザン病	初めての場合は、 1ヵ月後に2回目の接種が必要

接種対象：6ヶ月齢以上の未経産牛

経産牛についても接種を推奨します。

経産牛の接種についてはかかりつけの獣医師に相談してください。

* 注意（以下の牛は接種できません）

- ・健康に異常のある牛
- ・発情中の牛
- ・種付け後妊娠鑑定前の牛
- ・分娩1ヶ月前の牛
- ・分娩後2週間以内の牛

申し込み先

石垣市の方は市畜産課へ (TEL: 82-1422)
竹富町の方は町産業振興課へ (TEL: 82-6191)
与那国町の方は町産業振興課へ (TEL: 87-3582)

問い合わせ先

八重山家畜保健衛生所 (TEL: 84-4111)

牛流行熱・イバラキ病ワクチン

石垣市・竹富町での牛流行熱の流行から今年で10年です



牛流行熱により発熱した母牛

牛流行熱やイバラキ病は、カヤ又カカなどによって媒介され、夏～秋に流行します。

牛流行熱は、発熱に伴い、乳牛では乳量の低下、種雄牛では精子数の減少が起きます。通常は1~2日で平熱に戻り、3~4日で回復します。

石垣市と竹富町ではH24年に、与那国町ではR1年に流行がみられました。石垣市と竹富町は、前回の流行から10年経過しており、再流行が危惧されます。ワクチンおよび吸血昆虫対策を実施して、備えましょう。

ワクチンの種類・手数料	予防できる病気	備考
牛流行熱・イバラキ病 混合ワクチン 2200円/頭 (1,100円/頭の2回打ち)	牛流行熱 イバラキ病	初めての場合は、 1カ月後に2回目の 接種が必要

接種対象:すべての牛

* 注意 (以下の牛は接種できません)

- ・健康に異常のある牛
- ・発情中の牛
- ・種付け後妊娠鑑定前の牛
- ・分娩1ヶ月前の牛
- ・分娩後2週間以内の牛

申し込み先

石垣市の方は市畜産課へ (TEL: 82-1422)
竹富町の方は町産業振興課へ (TEL: 82-6191)
与那国町の方は町産業振興課へ (TEL: 87-3582)

問い合わせ先

八重山家畜保健衛生所 (TEL: 84-4111)

家畜所有の皆さま

定期報告書の提出はお済みですか

家畜を飼養している方は、法律により毎年2月1日現在の家畜の頭羽数及び衛生管理状況を県知事へ報告することが義務付けられています。**1頭（1羽）から報告が必要です。** よろしくお願ひします。

【報告が必要な家畜】

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥

提出内容： 1. 基本情報
2. 飼養衛生管理の遵守状況

報告様式： 八重山家保、市町村役場、JAの畜産の窓口
八重山家保HPからダウンロード

(<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/norin/norin-yaeyama-kaho/teikihoukoku.html>)

提出方法： 持参、郵送、FAX、E-mail

提出先： 八重山家畜保健衛生所



前年度と変更無ければ、別途書類（平面図、埋却地等）の提出は省略できます。初めて報告される方は別途書類の提出が必要です。

問合せ・提出先： 八重山家畜保健衛生所

〒907-0243 石垣市宮良1-2

TEL 84-4111 / FAX 84-4121

E-mail(代表) x17713d@pref.okinawa.lg.jp